みのり高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	必履修	単位数	教科書	副教材
化学基礎	選択	2	東京書籍「化学基礎」	DVD－ROM「化学基礎」
評価方法	添削指導（計6回）、試験（年2回）、面接指導（年8回）での評価			

指導目標
・化学が物質を対象とする科学であることや、化学が人間生活に果たしている役割、原子の構造、電子配置と周期律の関係及び化学結合のしくみ、化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応の基本的な概念や法則が理解
できるとともに、日常生活や社会と関連付けて、学習内容を深めるとともに，化学的に探究する能力を高める。

〔評価の観点〕
【主体性】化学基礎の事物・現象に関わり、科学的に探究しようとしている
【知識・技能】 物理の物事・現象について理解を深め、科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。
【思考・判断力・表現力】　観察，実験などを行い、科学的に探究、考察し簡潔に表現する力を身に付けている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第 1 回 提出期限 5月15日	◆序編 化学と人間生活 ◆第 1 編 物質の構成 第 1 章 科学とは何か 第 2 章 物質の成分と構成元素	1 化学とは何か 2 物質の成分 3 物質の構成元素 4 物質の三態	・身のまわりの物や製品が物質でできていることについて ・身のまわりの製品には，その物質の性質がうまく利用されていることについて - - - ・物質の成分と分離方法の実験 ・物質の構成元素と成分元素の確認方法について ・物質の三態の定義について
第 2 回 提出期限 6月16日	◆第 2 編 物質の構成 第 1 章 原子の構成と元素の周期表	1 原子の構造 2 電子配置と周期表	・原子の構造について ・電子配置と周期表の考え方について
第 3 回 提出期限 7月15日	第 2 章　化学結合	1 イオンとイオン結合 2 分子と共有結合 3 金属と金属結合 4 化学結合と物質の分類	・イオンとイオン結合の考え方について ・分子と共有結合の考え方について ・金属と金属結合の考え方について ■前期単位認定試験【7月】(3年) ■前期単位認定試験【9月】(1,2年)

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画(実施内容)
第4回 提出期限 10月15日	◆第 3 編 物質の変化 第 1 章 物質量と化学反応式	1 原子量・分子量・式量 2 物質量 3 溶液の濃度 4 化学反応の表し方 5 化学反応の表す量的関係	・原子量、分子量、式量の考え方について ・物質量の考え方について ・溶液の濃度の定義について ・化学反応の表し方について ・化学反応と量的関係の考え方について
第5回 提出期限 11月14日	第 2 章 酸と塩基	1 酸と塩基 2 水素イオン濃度と pH 3 中和反応と塩の生成 4 中和滴定	・酸と塩基の定義について ・水素イオン濃度と pH の考え方について ・中和反応と塩の生成について ・中和滴定の実験
第6回 提出期限 12月15日	第 3 章 酸化還元反応 終章 科学が拓く世界	1 酸化と還元 2 酸化剤と還元剤 3 金属の酸化還元反応 4 酸化還元反応の応用	・酸化と還元の定義について ・酸化剤と還元剤について ・金属の酸化還元反応の例について ・酸化還元反応の応用について ■後期単位認定試験【12月】(3年) ■後期単位認定試験【1月下旬～2月上旬】(1,2年)